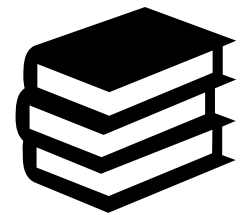


春岡村の伝説

春岡村の方言 ～人を表す方言～

昔の方言には、現代では差別用語と言われるであろう呼び方もたくさんありました。いかにも時代を表しており、また、それだけ様々な人が村で暮らしていたという事でもあると思います。

アニー	阿兄（あけい、「阿」は人を呼ぶときにつけて親しみを表す）、下男を呼ぶとき
アマ	阿女（あし）女性を軽蔑している
アンチキショー	あの畜生、彼奴（きゃつ、あいつ）
イシラ	お前ら
ウヌラ	此奴（こやつ、こいつ）等、相手を卑下して言う時に用いる
エシラ	汝
オッカー・カアヤー・カーチャン	母
カカア	母、妻
オンバー（馬鹿女）	他に嫁することもできないでいる老娘
オンチー（馬鹿男）	他に行くこともできず兄などの世話になっている老息子
シアンボー・シヤンボー	吝嗇家（りんしょくか）、けちんぼう
チャン・トツアマ	父
チンバ	跛（ちんば、びっこ）
テクネー	手のない片輪もの
テンゴッパタキ	一番末の子供
テングツラ	高慢ちきな顔
テンポコザレ	世間知らず、かけぬけ
ナーリンボ	不具者、特に癩（らい）系のもの
ヌラクラモノ	怠惰者
ネーヤ	姉、子どもが下女を呼ぶとき
ネネッコ、ネンネ	赤児
ノサコキ・ノラクラモノ	怠け者（ノサヲコク…怠け遊ぶ）
ノタリジミ・ノタレジミ	行き倒れ
フヌケ	能力の不足している者
ヘッポコヤロー	馬鹿野郎を一層卑下したときに用いる
モコドン	婿
ヨソノヒト	外来人
ロップーズ	能無し者
ワケーシ	若い衆
ワシ	私



東三番街 平山由喜